



英語のジョーク宅配便

Vol. 3 April 14, 2010

OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言うこと」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。

地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 代表・宮本倫好

- 本紙は原則として、毎週水曜日に発行します。
- 執筆者は以下の本会会員です。相原悦夫、安藤雅彦、岡田茂富、土屋政雄、豊田一男
- 本日のお届け品： モンスター・ペアレント



The summer holidays were over and Little Johnny returned to school.

Only two days later, his teacher phoned his mother to tell her that he was misbehaving.

‘Wait a minute,’ she said. ‘I had Johnny with me for three months and I never called you once when he misbehaved!’

【語句と和訳】

misbehaving < misbehave 「不作法なふるまいをする」

夏休みが終わり、ジョニーは学校へ行き始めた。たった2日後、先生はジョニーの母親に電話で彼が手に負えない行動をしていると告げた。「ちょっと待って」と母親。「ジョニーとは3ヵ月一緒にいたのに、手に負えないと一度だってあなたに電話しなかったわ」

【笑いのツボ】

3ヵ月の夏休み中ジョニーの行動に何度も手を焼いていたのに、先生には黙っていた。それを休み明け早々ジョニーのことで電話してくるなんて、先生どうなってるの、しっかりしてよ、というわけ。こういう親がどんどん日本でも増え続けて、学校は勉強する所ではなく、躰をするところになり果てています。笑いごとではありません。

- 担当は、豊田一男でした。